

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月8日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (2月8日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 2,089 mm (2月7日7時から2 mm下降)	O.P.+ 2,418 mm (2月7日7時から16 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,401 mm (2月7日7時から1 mm上昇)	O.P.+ 2,581 mm (2月7日7時から2 mm上昇)	O.P.+ 2,581 mm (2月7日7時から29 mm上昇)	O.P.+ 2,539 mm (2月7日7時から10 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 3,858 mm (2月7日7時から1 mm上昇)	O.P.+ 2,676 mm (2月7日7時から8 mm上昇)	O.P.+ 2,591 mm (2月7日7時から31 mm上昇)	O.P.+ 2,556 mm (2月7日7時から5 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 4,256 mm (初期値からの増加量5,473 mm, 2月7日7時から123 mm下降) O.P.+ 2,367 mm (初期値からの増加量3,093 mm, 2月7日7時から336 mm上昇) O.P.+ 4,298 mm (床面からの水位502 mm, 2月7日7時から2 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (12月22日9時58分～)		
		5・6号機			
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 2月7日15時50分～ 運転中* 第二セシウム吸着装置(サリー) : 2月5日8時32分～ 停止中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	*セシウム吸着装置において、ベッセル交換のため、2月7日9時30分に同装置を一時停止。その後、交換作業が完了したことから、同日15時44分に同装置を起動し、同日15時50分に定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただき観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。